

編集後記

今月の特集は「慣れる」です。子どもたちは、そして大人は、新しい環境をどのように今までの自分の生活に取り込んでいくのでしょうか。ご一緒に考えてみたいと思います。

*

五月になると生き物がぐんぐん育つ様子に驚かされます。わが家の庭先でも、メダカの卵がかえり始めました。室内の金魚鉢から、使わなくなった衣装ケースに移して戸外に出して数年になります。その場所が適していたのか、卵はおもしろいようにかえり、衣装ケースの数もだんだんふえていきました。

はじめのころは、本の飼い方の説

明どおりに、卵だけ筆でとったり、せつせと水を替えたりして、毎日多くの神経とエネルギーを使いました。何が何匹も育ちませんでした。そこで、しだいに何もせず、自然に任せるようになっていきました。卵のついた水草を別の容器に移し、よく日の当たる所においておくと、ある日小さなメダカが泳いでいました。その後も一月ほどは、そっと見守るだけでした。すると、いつのまにかメダカは大きくなり、水草もふえ、タニシまでたくさんいます。どうやら、新しく水草を入れたときに茎や根についていたタニシの卵も、同じようにかえったようです。

戸外で飼ってみて始めて、メダカが住むのに適した水の中では他の生き物も育っているという当たり前のことに気づかされました。(A)

幼児の教育

第九十六巻 第五号

(一九九七年五月号)

定価四六〇円(本体四三八円)

発行 平成九年五月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112東京都文京区大塚二―一―

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108東京都港区三田五―二―

発売所 フレーベル館

〒113東京都文京区本駒込

六一―四一九

☎〇三―五三九五―一六六一三(営業)

☎〇三―五三九五―一六六〇四(編集)

振替 〇〇―一九〇―二一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレー

ベル館にお願いたします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。